



# さざんか

かとう学園 宗像市立河東中学校  
学校通信第7号(R5. 5. 2)

明日から「どんたく」が始まる。オランダ語の Zondag (ゾーンターク、休日) に由来するどんたく。福岡の人たちにとっては特別な期間。明日から休日は5日間。4月からの新しい環境の中で緊張が続いた日々からちょっとひと休み。河東中生には有意義な休日となる5日間を満喫してほしい。・・・そのあとは、体育祭だ!

## 体育祭ブロック長のメッセージ

ブロック長のメッセージの最終回です。  
今回は、赤ブロック長とオレンジブロック長からです。



【 赤ブロック長 藤野 琴子 さん 】

こんにちは。赤ブロック長になりました9年5組の藤野琴子です。私は今回の体育祭を全校生徒が笑顔で、そして最後には今までで一番楽しかったと思える体育祭にしたいと思います。今回はコロナの制限がなくなって初めての体育祭なので今まで制限されていた分、マスクを外して全力で楽しめる体育祭にします。今年の体育祭のスローガンである「力戦奮闘～河東中生の笑顔をそえて」が達成できるように、ブロック長、ブロックリーダーで全力で頑張ります。みなさんも一緒に頑張りましょう! よろしくお祈いします。

【 赤ブロック長 銀 慶祐 さん 】

こんにちは。今回の体育祭で赤ブロック長になりました銀慶祐です。今、自分の中でずっとしたかったブロック長になれて嬉しい気持ちとみんなを動かすことができるか不安な気持ちがありますが、精一杯頑張っていきます。話は変わりますが、自分は今回の体育祭をするにあたって一つ目標があります。それは、体育祭が終わって、河東中生全員、生徒も先生方も含めて「体育祭をして良かった」と言わせること、思わせることです。この目標に向かって突き進んで行くので、協力と応援、よろしくお祈いします。



【 オレンジブロック長 福島 陽詩 さん 】

こんにちは。オレンジブロック長の福島陽詩です。ブロック抽選会のときにも言いましたが、私は今回の体育祭が、初めての7年生にとってはとても印象深いものに、8・9年生にとっては3年間の体育祭の中で、今回の体育祭が一番楽しかったと言ってもらえるようなものにします。そのためには、難しいことではあるかもしれませんが、何事も自分から行動していきます。体育祭では、私たちがブロック長やリーダーも皆さんの協力が必要不可欠です。みんなで最高の体育祭を作り上げていきましょう!



【 オレンジブロック長 上野 幹太 さん 】

オレンジブロック長になりました上野幹太です。僕は、今年の体育祭を全校一人一人で作っていきたくと思っています。コロナが明けてきて、今までの体育祭から元の体育祭になるので、全員、今までの体育祭と少し違ったところがあると思います。ですが、自分達でまた体育祭をもどしていきましょう。失敗したり、負けたりすることが必ずあると思いますが、最後には、楽しかったと笑顔で終われるような体育祭にしましょう。



## 本年度の河東中学校の教育目標について

本年度の本校の学校教育目標を公開します。河東中教職員は、一人一人確固とした教育理念を持っています。同時に、河東中教職員として意識統一してベクトルを合わせることで教育効果を一層高めていきます。その共通理念が下に示す本年度の教育目標です。上段の3つのワードがかとう学園小中一貫した9年間の目標です。さらに、下段が中学校段階3ヶ年で追加して達成すべき共通目標です。

### 自立・協働・創造

### 目標をもち、真・善・美を尊び追求して生きる生徒の育成

#### ① 自立・協働・創造～かとう学園（小中一貫教育）としての教育目標です。

かとう学園では、9年間かけて「自分のことは自分ででき、仲間を大切に協力し、どんな時代になろうと困難に出会おうと対応し、新しいものをつくり出して逞しく生きる児童生徒」を育成していきます。

教育の目的の一つは、自立する力をつけることにあります。大人から言われなくても自分で考え行動し、自分の良さや強みを認識し個性を伸ばす自立した生徒の育成をめざします。

進んで人と関わり、お互いに知恵を出し合い、技能を磨き合い、力を合わせて問題解決を図る、その過程で自らも成長する生徒を育成します。

また、未知の状況に対しても柔軟にしたたかに対応し、問題解決能力を高めながら新しいものを創造しデザインしていく生徒を育てていきます。

#### ② 常に目標をもち、努力を続ける生徒を育成します。

学習や部活動、クラブチームや習い事においても、またあらゆる生活場面でも、自ら目標を設定し目標実現のための方法を自ら考え実行し、伸びていく生徒を育成します。その際、長期目標・中期目標・短期目標のように目標設定にも工夫させ、常に目標達成のために努力を積み重ねる生徒を育成していきます。

#### ③ 真・善・美を尊び追求する生徒を育成します。

21世紀は、今までになく先行き不透明な時代です。将来、新たなウィルスが出現するかもしれないし、未曾有の自然災害が起こるかもしれません。AIやロボットと共存していかなければなりません。10年後、20年後、生徒が大人になった時にどんな時代どんな状況になっても豊かで幸福に過ごしていくために必要な力とは何でしょうか。この問いに対する答えを我々の先輩たちは「生きる力」と束ねてきました。では、生きる力とは何でしょうか。それは、目の前の諸問題を考え抜き解決へ向かう思考力であり、進むべき道を決める判断力であり、自己や現象をデザインする表現力であると考えます。それでは、どう考えどう判断し選択するのが良いのかという基準は何でしょうか。その基準となるものが、「真・善・美」であると考えます。より良い答、よりよい生き方を選択するために必要な基準は、真・善・美にあると考えます。真とは真実・本物を本気で求めていくことであり、善とは何が正しく自分はどうあるべきか、また日常生活で美意識を向上させる。つまり、生徒たちが将来、豊かに幸せに生きていく原理として「真・善・美」の意識を育て感覚を鍛えていくことが重要と考えています。

河東中学校では、生徒たちが今現在も10年後も20年後も豊かな人生・幸福な生涯が送れるよう教職員一同、全力を挙げて育てていきたいと思っております。保護者や地域の方、ぜひご協力をお願いいたします。